すかい

地域を見つめる経済情報誌

長野しんきん 北信地区経済動向

2019 平成31年 2-20 No.558

「すかい」(sky: 空)は、北信地区経済の空模様を展望しながら、経済面からとらえた身近な情報をおとどけします。

月例調査レポート

信濃町
ナウマンゾウの像

国道18号線の「野尻湖」交差点。雪の舞う中、信号待ちの車を見ているようなナウマンゾウの姿が…。
地元旅館のご主人が湯たんぽのような臼歯(きゅうし)の化石を発見したのは昭和23年。その後、数多くの発掘調査を経て野尻湖のナウマンゾウは全国的に有名になりました。4万年前の旧石器時代に、この地に住む先人達はナウマンゾウを狩猟対象としていたとのこと。太古のロマンを感じます。

■ 長野しんきん 月例調査レポート……2
■ 企業アンケート 31年の経営見通し ②……6
■ インタビュー 変革期の経営ビジョン……8
■ 北信濃 江戸時代の風景 (54) 屋代宿……10

長野信用金庫

概　況　全産業

生産は2カ月連続の低下
前年同月比は28カ月連続の上昇

◇30年11月の長野県鉱工業指数
（速報：季節調整済指数）

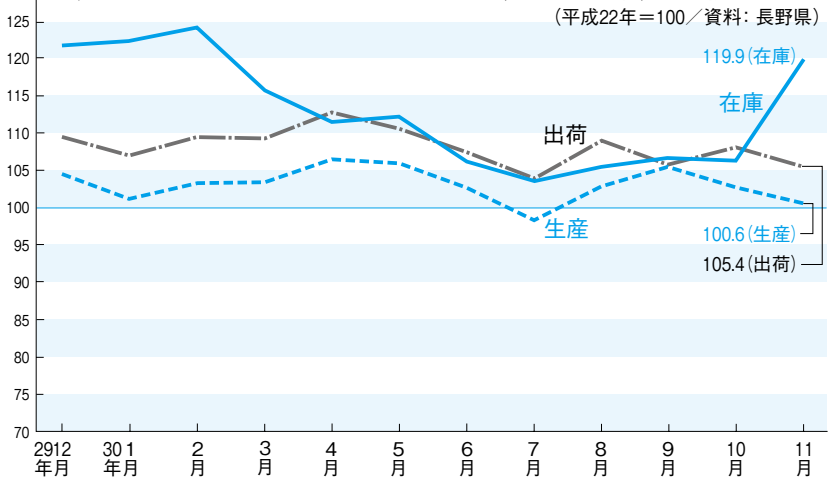
生産は100.6（前月比▲2.1％）で２カ月連続の低下、出荷は105.4（同▲2.4％）で２カ月ぶりの低下、在庫は119.9（同＋13.0％）で２カ月ぶりの上昇となりました。

◇前年同月比（原指数）

生産は104.7（前年同月比＋0.3％）で28カ月連続の上昇、出荷は106.6（同＋1.5％）で２カ月連続の上昇、在庫は124.4（同＋0.1％）で２カ月ぶりの上昇となりました。

●長野県鉱工業の生産・出荷・在庫指数（季節調整済）の推移

（平成22年＝100／資料：長野県）



[生産]　上昇…情報通信機械、その他、食料品など７業種
　　低下…化学、はん用・生産用・業務用機械、電気機械など10業種
[出荷]　上昇…電気機械、その他、電子部品・デバイスなど６業種
　　低下…はん用・生産用・業務用機械、情報通信機械、窯業・土石製品など11業種
[在庫]　上昇…情報通信機械、はん用・生産用・業務用機械、電気機械など９業種
　　低下…化学、紙・紙加工品、その他など６業種

月例調査　全産業の「売上高」は横ばい

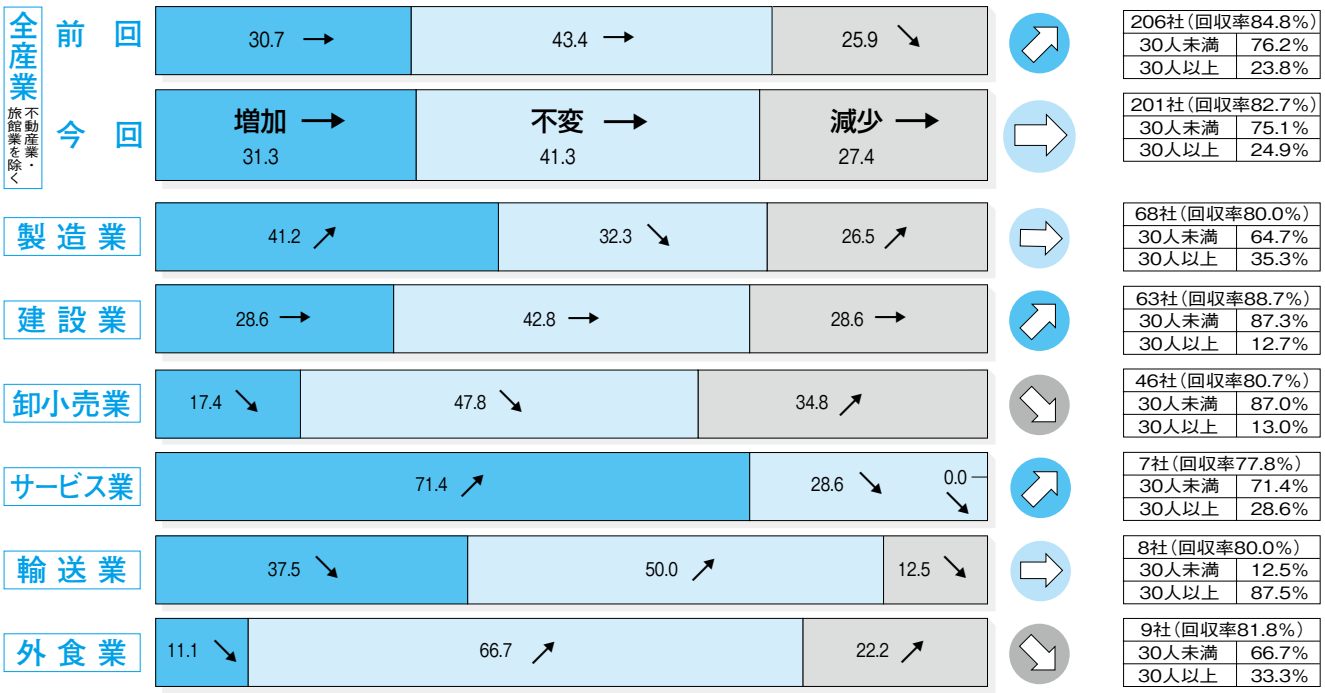
前回調査　平成30年11月

◇１月調査による［北信地区の経済状況］

全産業（不動産業・旅館業除く）の**売上高**前年比「増加・減少」割合は、前回に比べ「増加」割合（31％）が横ばい、「減少」割合（27％）が２ポイント増加、「不変」割合（41％）が２ポイント減少、全体としては横ばいの状況です。

●売上高〈生産高・施工高〉前年比「増加・不変・減少」割合

矢印は前回調査比（3ポイント以上の動き）　↗増加　→不変　↘減少　改善　不変　悪化

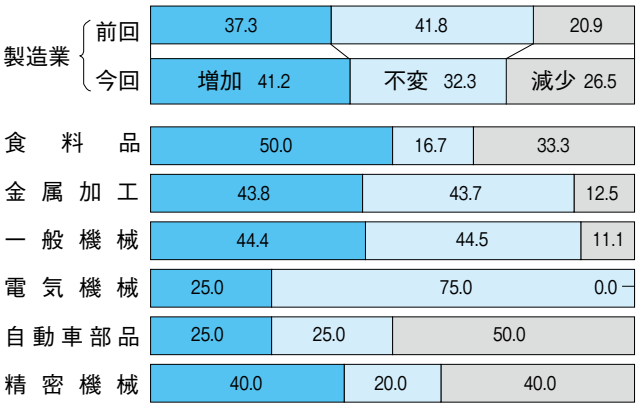


製造業　食料品、金属加工品、一般機械、電気機械、自動車部品、精密機械

「生産高」一般機械・電気機械が増加して、全体は横ばい

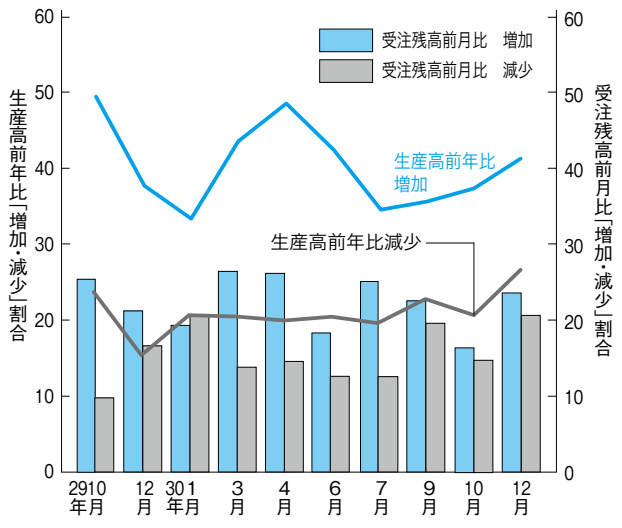
製造業の**生産高**前年比「増加・減少」割合は、前回に比べ「増加」割合（41％）が４ポイント増加、「減少」割合（27％）が６ポイント増加、「不変」割合（32％）が10ポイント減少で、全体としては横ばいの状況です。

●生産高前年比「増加・減少」割合(%)



[業種別]	増　加…食料品・金属加工・電気機械	
	横ばい…精密機械	
	減　少…一般機械・自動車部品	
[機械稼働]	（前回比）稼働率	上昇
	上昇割合	（21%）→ 21%
	下降割合	（12%）→ 9%
[受注状況]	受注量（前回比）	横ばい
	増加割合	（16%）→ 24%
	減少割合	（15%）→ 21%
	受注残高	（4.7カ月）→ 1.7カ月
[受注基調]	（前回比）	横ばい
	上昇割合	（19%）→ 24%
	下降割合	（13%）→ 19%

●生産高前年比「増加・減少」割合と受注残高前月比「増加・減少」割合の推移(%／資料:当金庫)



企業からのコメント

★１月から小麦粉が値上がりして製造原価が上昇。他に包装資材等も値上がりしている。（食品製造）

★人材不足が深刻化しており操業継続が困難になりつつある。売れるのに残念でならない。（農産物加工）

☆価格が安い商品の問い合わせが増えている。また国産原料使用の商品受注も増加傾向。（漬物製造）

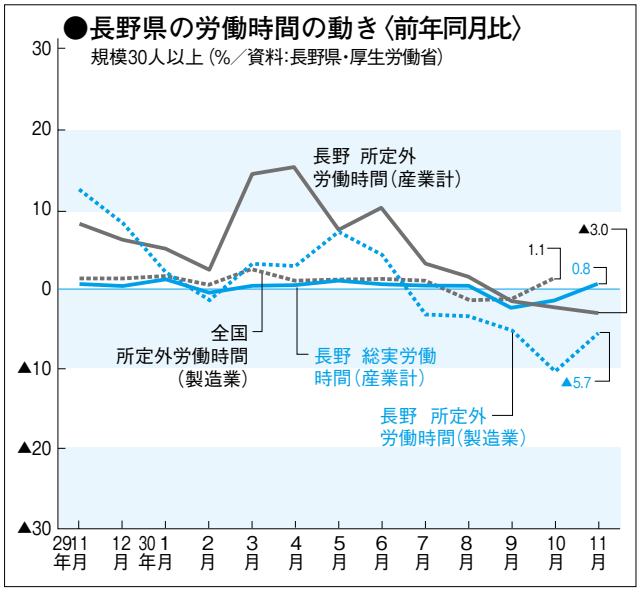
☆★五輪、災害復興、消費税増税等の要因で需要が増加。米中貿易摩擦は不安材料。（トラック部品製造）

★☆電子部品は大幅調整の局面に入り受注減少。内需向けの金属製品は底堅い。（電子部品・金属製品）

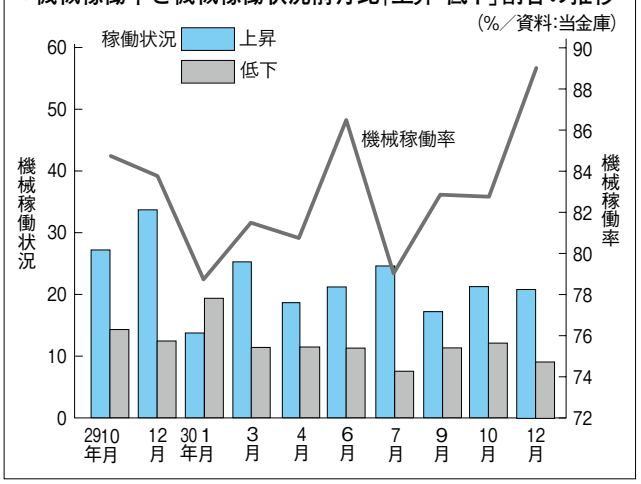
☆★業界の受注は増加傾向で取引企業も多忙。部材調達の不足で生産の遅れが出ている。（射出成型機）

★パチンコ業界全体が低迷しており、受注減少の要因となっている。（パチンコ機器部品）

●長野県の労働時間の動き〈前年同月比〉



●機械稼働率と機械稼働状況前月比「上昇・低下」割合の推移



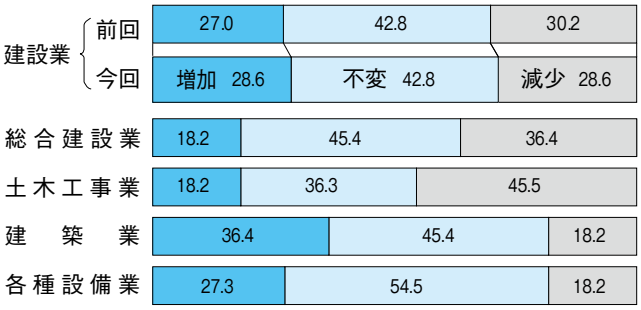
建　設　業　総合建設、土木工事、建築、各種設備

「施工高」建築が増加し、全体も増加

概　　況

建設業の**施工高**前年比「増加・減少」割合は、前回に比べ「増加」割合（29％）が２ポイント増加、「減少」割合（29％）が２ポイント減少、「不変」割合（43％）が横ばいとなり、全体としては増加の状況です。

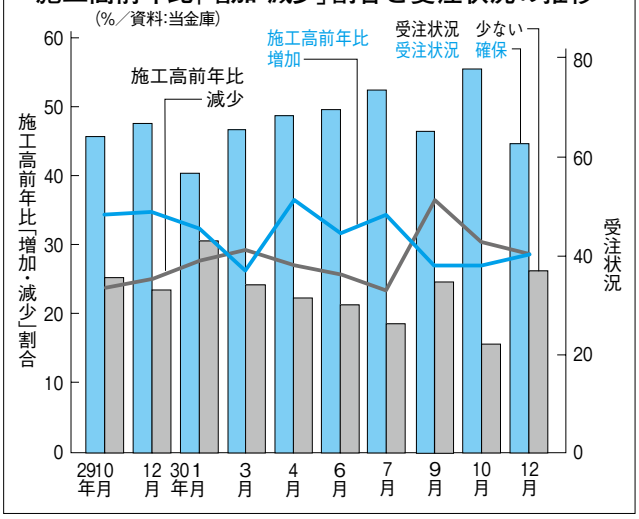
●施工高前年比「増加・減少」割合（％）



［業種別］　増　加…建築
横ばい…総合建設
減　少…土木工事・各種設備

［受注状況］　受注残高（前回比）　悪化
「多い・適正」割合　（78％）　→ 63％
「少ない」割合　（22％）　→ 37％

●施工高前年比「増加・減少」割合と受注状況の推移



企業からのコメント

★中野市内の工事の受注は動きがなく、市外物件に出向している。除雪も待機の状態。　（総合建設）

☆★長野市内は工事量少なく、軽井沢にて３社合同で９棟の建売を行う。　（一般建築）

☆★首都圏を中心に引き合いは多いが、単価が厳しい。売上増・利益増に焦点を絞る。　（内装仕上工事）

☆仕事量が多く、どこの工場もパンク状態。（鉄筋工事）

４～12月の公共工事（東日本建設業保証取扱分）

長野県の４～12月の発注合計は、1,381.2億円（前年同期比▲15.9％）となりました。前年比プラスは「県」の352.6億円（同5.4％）で、マイナスは「国」の239.7億円(同▲3.0％)、「市町村」の495.8億円（▲11.3％）、「そのほか」の292.0億円（同▲41.5％）です。

北信地区市町村の発注合計は177.0億円（同▲16.5％）で、うち長野市は60.0億円（同▲44.3％）でした。

●建設業保証取扱分から見た長野県と北信地区市町村の公共工事の状況（平成30年12月/30年4月～12月累計）

（単位＝百万円／資料：東日本建設業保証㈱）

		30年12月	前年同月比	30年４～12月	前年同期比
長野県	国	367	▲84.7%	23,975	▲3.0%
	県	2,698	5.9%	35,260	5.4%
	市町村	3,013	▲12.8%	49,577	▲11.3%
	そのほか	1,983	477.8%	29,199	▲41.5%
	合　計	8,073	▲7.8%	138,124	▲15.9%
北信	市町村	808	28.3%	17,699	▲16.5%
	(内長野市)	618	27.0%	6,036	▲44.3%

４～12月の新設住宅着工戸数

長野県の４～12月の新設住宅着工戸数は9,925戸（前年同月比＋4.8％）でした。持家が5,616戸（同＋3.8％）、貸家が2,926戸（同＋5.7％）、分譲が1,313戸（同＋3.9％）、給与が70戸（同＋169.2％）です。

北信地区の４～12月の新設住宅着工戸数は2,818戸(同＋3.6％）でした。持家が1,515戸（同▲0.9％）、貸家が756戸（同▲11.3％）、分譲が491戸（同＋46.6％）、給与が56戸（同＋1,300.0％）です。

●北信地区と長野県の新設住宅着工戸数（平成30年12月/30年4月～12月累計）

（資料：長野県）

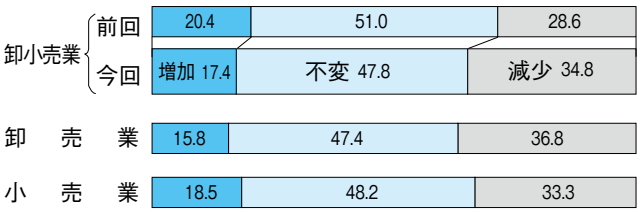
		持　家	貸　家	分　譲	給　与	合　計
北信地区	12月	189戸	28戸	52戸	46戸	315戸
	(内長野市)	111戸	19戸	26戸	0戸	156戸
	前年同月比	17.4%	▲73.3%	85.7%	——	7.1%
	(内長野市)	15.6%	▲79.3%	136.4%	——	▲21.6%
	４～12月	1,515戸	756戸	491戸	56戸	2,818戸
	前年同期比	▲0.9%	▲11.3%	46.6%	1,300.0%	3.6%
長野県	12月	687戸	276戸	126戸	47戸	1,136戸
	前年同月比	16.2%	14.5%	0.8%	2,250.0%	18.5%
	４～12月	5,616戸	2,926戸	1,313戸	70戸	9,925戸
	前年同期比	3.8%	5.7%	3.9%	169.2%	4.8%

卸小売業　卸売業、小売業

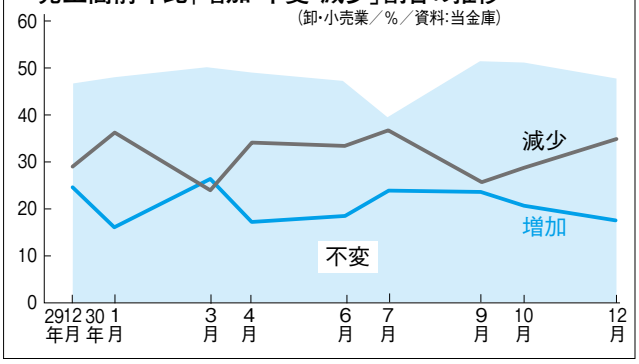
「売上高」卸売が減少し、全体も減少

卸小売業の**売上高**前年比「増加・減少」割合は、前回に比べ「増加」割合（17%）が３ポイント減少、「減少」割合（35%）が６ポイント増加、「不変」割合（48%）が３ポイント減少し、全体として売上は減少の状況です。

●売上高前年比「増加・減少」割合(%)



●売上高前年比「増加・不変・減少」割合の推移



[業 種 別]　横ばい…小売業　減少…卸売業

12月の消費者物価指数（長野市） 平成27年基準＝100

◇総合指数（確報値）……102.0（27カ月連続のプラス）
（前月比▲0.3%、前年同月比＋0.7%）
上昇…「家具・家事用品」「光熱・水道」
下落…「教養娯楽」「交通・通信」「被服及び履物」「食料」

◇生鮮食品を除く総合指数…102.0（24カ月連続のプラス）
（前月比▲0.2%、前年同月比＋1.2%）

企業からのコメント

★人手不足はより一層深刻な状況になっている。（建設資材卸売）

★「景気は悪くない」と報道されているが、実感はない。（健康食品卸売）

☆年年末年始は天候に恵まれ参拝客が増え、土産等の売上もアップした。（土産品卸・小売）

★冬らしい冬が到来せず、スキー等の観光需要が低迷。売上に影響している。（生鮮食料販売）

★各家庭が少人数化して消費が減少。また、進物等の需要も減ってきている。（和洋菓子小売）

サービス業　サービス、輸送、外食、観光、不動産

「売上高」サービスは増加、輸送は横ばい、外食は減少

サービス業　売上高前年比「増加」割合は43ポイント増加の71%、「減少」割合は29ポイント減少の０%、「不変」割合は14ポイント減少の29%と、売上は増加しています。

輸送業　売上高前年比「増加」割合は13ポイント減少の38%、「減少」割合は13ポイント減少の13%、「不変」割合は25ポイント増加の50%と、売上は横ばいの状況です。タクシー・運送ともに横ばいです。

外食業　売上高前年比「増加」割合は34ポイント減少の11%、「減少」割合は４ポイント増加の22%、「不変」割合は30ポイント増加の67%と、売上は減少しています。

観光（旅館）業　入込数は平均で前月比54ポイントの増加、前年同月比も３ポイント増加で、宿泊利用は伸びています。

不動産業　需給状況は前回に比べ、「双方手控え・どちらも低調」は６ポイント増加の50%、「引合いやや増加」は18ポイント増加の40%でした。

企業からのコメント

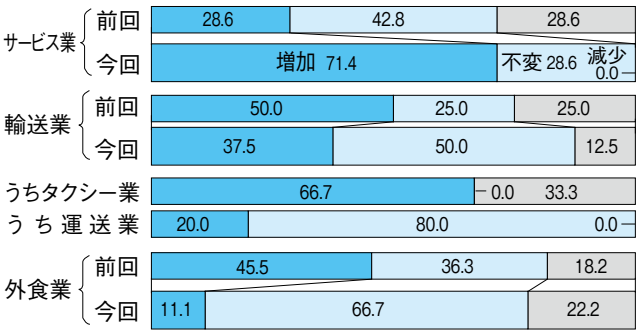
☆保有台数・稼働が少ないのか景気回復なのか、駅の乗場に20年で一番の列ができた。（タクシー）

★年末の割に繁忙感なし。燃料価格が下がったのは有り難いが、景気の行方が気掛かり。（運送業）

★地元中小企業の忘年会、新年会の需要が年々かなりの減少化。（ホテル）

☆インバウンド需要とインターネットでの予約客の増加が顕著である。（ホテル）

●売上高前年比「増加・減少」割合(%)



北信地区の景気判断 ▲29［良い］7%［悪い］36%

自社の業況が上向く転換点 「改善の時期はわからない」58%

アンケート
31年の経営見通し ②
30年12月調査

北信地区の景気判断　［良い］７％、［悪い］36％の景気判断D･Iは▲29で、昨年より13ポイント悪化しています。

自社の業況が上向く転換点　「すでに上向いている」は９％で、昨年より４ポイント悪化。「業況改善の時期はわからない」は58％となり、昨年より８ポイント悪化しています。

北信地区の景気判断
昨年より13ポイント悪化 ▲16 → ▲29

「**北信地区の景気は、良いと感じているか**」を聞きました。

全産業では、「良い」（０％）と「やや良い」（７％）を合わせた［良い］は７％、「やや悪い」（28％）と「悪い」（８％）を合わせた［悪い］は36％、「どちらともいえない」は55％でした。［良い］から［悪い］を引いた北信地区景気判断D･Iは▲29となり、昨年（▲16）より13ポイント悪化しています。

従業員規模で見ると、30人未満の▲30（［良い］８％・［悪い］38％）に対して、30人以上は▲28（［良い］４％・［悪い］32％）となりました。

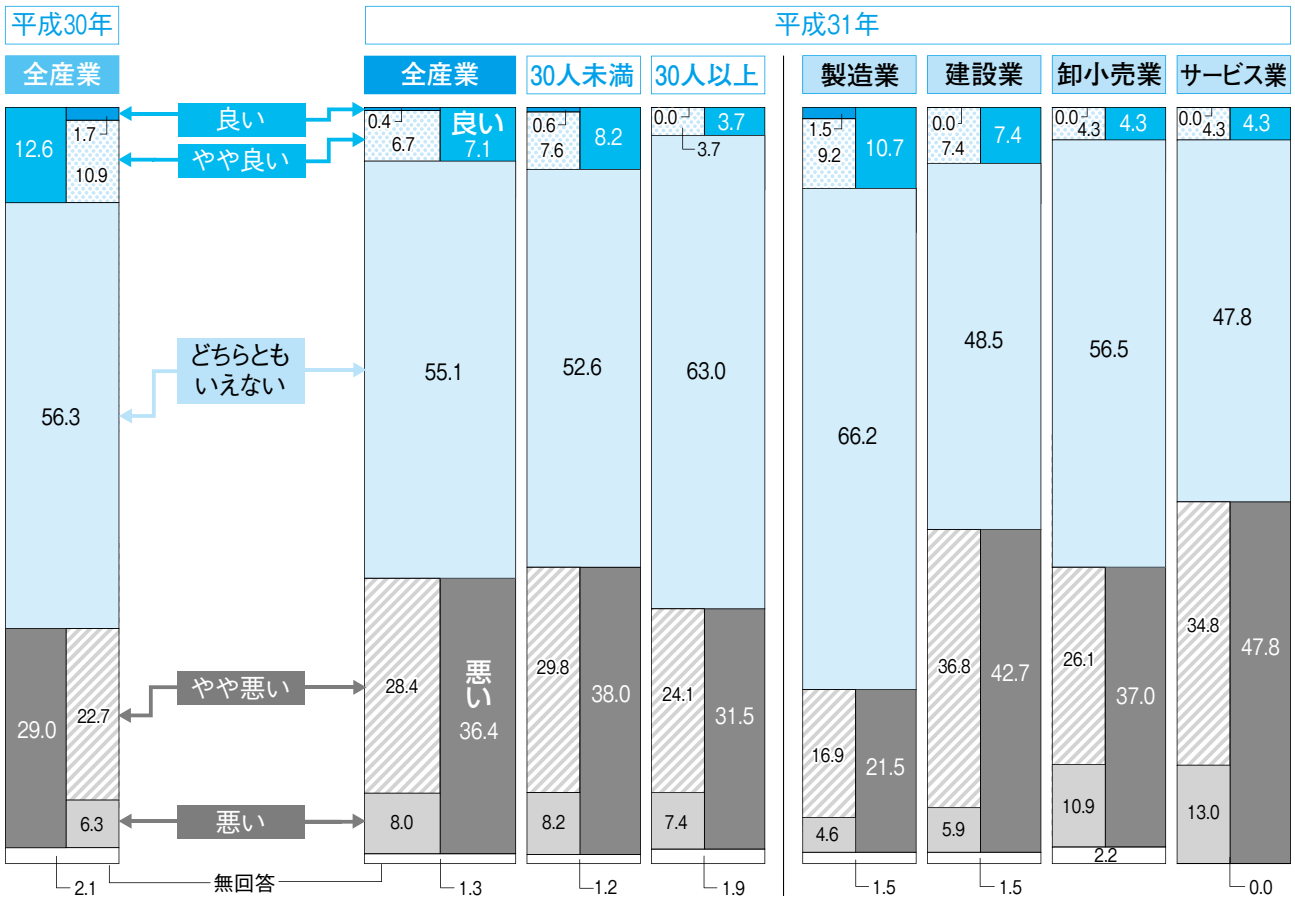
業種別
全産業より高いのは製造業のみ

◇４業種（全産業比）

製造業　［良い］11％、［悪い］22％の景気判断D･Iは▲11で、30人未満が▲７、30人以上が▲17です。

建設業　［良い］７％、［悪い］43％の景気判断D･I

●「北信地区の景気」は、良いと感じているか（%）



は▲35で、30人未満が▲35、30人以上が▲40です。

卸小売業　［良い］４％、［悪い］37％の景気判断D･Iは▲33で、30人未満が▲33、30人以上が▲29です。

サービス業　［良い］４％、［悪い］48％の景気判断D･Iは▲44で、30人未満が▲47、30人以上が▲36です。

業況が上向く転換点

「改善の時期はわからない」58%に

「自社の業況が上向く転換点は、いつ頃になると見通しているか」を聞きました。

全産業では、「すでに上向いている」が９％、「６カ月以内」が13％、「１年後」が10％、［２年後～３年超］が７％となりました。「業況改善の時期はわからない」は58％で、昨年より８ポイント悪化しています。

従業員規模で見ると、「すでに上向いている」は、30人未満７％に対して30人以上17％の10ポイント差、「わからない」は、30人未満60％に対して30人以上52％の８ポイント差となりました。ほかは１～４ポイント差です。

業種別

「すでに上向いている」製造14%～卸小売4%

◇**４業種**（全産業比・前年比）

製造業　「すでに上向いている」（14％）と「１年後」（19％）は、他業種に比べ最も高くなりました。他方「わからない」（51％）は、他業種に比べ最も低くなっています。

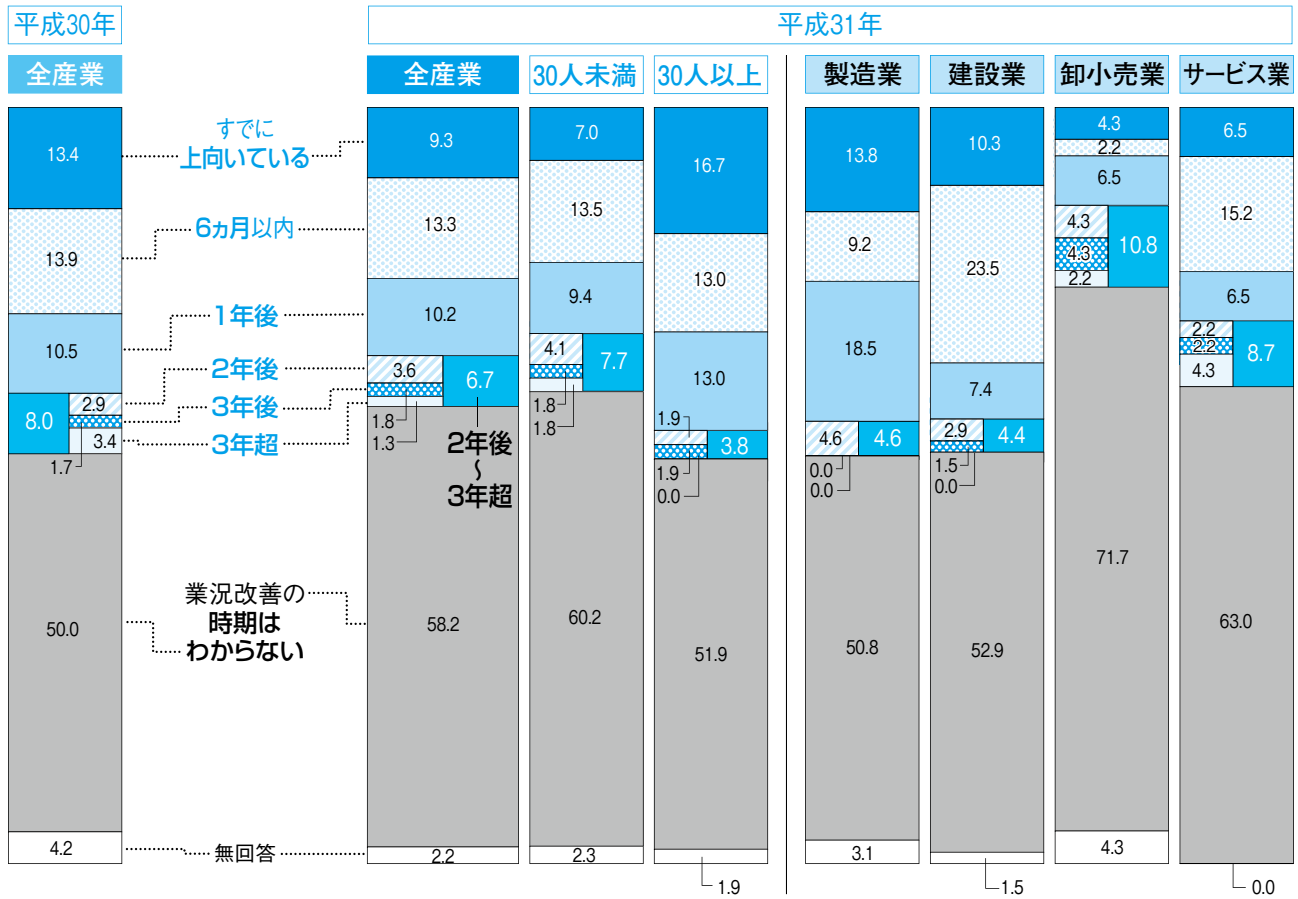
建設業　「６カ月以内」（24％）は、他業種に比べ最も高くなりました。他方［２年後～３年超］（４％）は、他業種に比べ最も低くなっています。

卸小売業　「すでに上向いている」（４％）、「６カ月以内」（２％）、「１年後」（７％）は、他業種に比べ最も低くなりましたが、その代わり、［２年後～３年超］（11％）と「わからない」（72％）は、他業種に比べ最も高くなっています。

サービス業　「１年後」（７％）は卸小売業とともに、他業種に比べ最も低くなりました。

◇次号は「業界の市場の将来性」と「重点的に取り組みたい経営課題」を予定

●自社の「業況が上向く転換点」は、いつ頃になると見通しているか（%）



インタビュー

変革期の経営ビジョン

感謝の心で、ものづくり
地域に愛される経営を目指して

株式会社 山岸製作所
代表取締役社長　山岸章さま

●創業から現在までのあらましについて…

創業者である父（山岸安正会長）は、農家の三男として生まれました。音楽好きで、ジャズのドラマーになるのが夢だったそうです。しかし親からは収入が不安定という理由で反対され、金属部品の加工工場に就職しました。ものづくりが好きで独立心旺盛な父は、夢を果たすべく昼は工場勤務、夜は学校に通い、また権堂で生バンドのバンドマスターをしたりして独立資金を貯めたそうです。当時はカラオケがなくバックバンド隆盛の時代でした。

こうして貯めた資金で機械を購入し、1959年、弱冠24歳の若さで独立を果たしました。その行動力のお陰で、今の会社があることに感謝しています。独立後は油圧機器の部品加工から自動車、情報通信機器関連へと取引先を広げてきました。

現在は、主に大型トラックのエンジン部品・足回り関係の部品、船舶、工作機械、航空機器などの部品の切削加工を行っています。

●社長になられた経緯は…

私は大学を卒業してすぐに取引先の工作機械メーカーさんへ２年ほど出向というかたちでお世話になりました。業界について勉強をして、会社に戻ったのは1990年のことです。

会社に戻って最初は現場で作業工程を一から学びました。その後、営業の仕事をメインに専務として経営にタッチし、2005年に社長に就任しました。

●従業員教育や資格取得の取組に関して…

社員には出来るだけ外部研修に参加して見聞を広げたり、技術的なことに関しても最新のものを身に付けてもらうようにフォローしています。また、技能検定という資格があり、会社で受験費用を負担し、合格者には手当を支給しています。技能検定にチャレンジすることが、今後の仕事の意欲につながると考えています。

●社員の年齢構成についてお聞きします…

若い社員もおりますが、社員の年齢構成に関しては、中間層が少ないといった現状があります。このため２年前に、定年制を65歳に引き上げました。ものづくりに関してはベテランの人たちに現役で活躍してもらっています。また、65歳を過ぎても本人の希望があれば、継続して勤めていただいています。そういった方々の技術や仕事に対するこだわりを若い社員に伝承していくことが重要と考えています。

●業務改善に関しての取組は…

当社では、長年続いている「改善提案」に対する表彰制度があります。従業員が日常業務の中で気づいた業務効率化等に関する提案は毎年約300件にものぼり、この中から四半期毎の表彰ならびに年度末における年間表彰を実施しています。従業員には、どんな小さな提案でも出してもらっています。日々の仕事はマンネリに陥りやすい部分もありますので、少しでも業務を改善するという視点で仕事に精励するよう取り組んでいます。

提案の中には、生産性向上やコスト低減につながる提案があり、この活動はこれからも継続していきたいと思っています。

ものづくりの現場では機械化の進展が顕著です。しかし、どんなに機械化が進んだとしても機械を操作するのは人です。それゆえ当社においては、個々人が遺憾なく最大限の力を発揮できるよう労働環境を整備してきました。長野労働局様、長野労働基準監督署様のご指導、ご支援を頂き、平成27年安全功労者内閣総理大臣表彰を頂くことができました。首相官邸での表彰式に臨み経営者として、これからも従業員や事業所の安全を考慮し、地域社会とともに存在していくとの決意を新たにしました。

●地域貢献活動としての「厚生会館」の活用…

当社がこれまで発展できたのも、お客様、日頃お世話になっている多くの皆様のご支援の賜物と感謝しています。北長野通りに面した当社の「厚生会館」は、従業員の福利厚生施設ということで、食堂とか休憩室に利用していますが、

地域の方々にも開放したいと考えています。

最近では信州大学教育学部附属長野中学校・技術部の皆さんが、エコランと言いまして、１リットルのガソリンで何キロ走行できるか競う「Hondaエコマイレッジチャレンジ全国大会」の他、多くの大会に参加するための車両製作スペースなどに建物の一部を開放しています。

今の中学生はものづくりや技術の授業時間が減ってきてしまい、先生から、「ものづくりの機会をもっと増やしてあげたい」と要望が寄せられ、建物の一部を利用してもらっています。信州大学附属中学校のチームは、全国大会で優勝するなど活躍しており、私も中学生がものづくりに関心を持ち、将来は製造業の仕事に就いてもらえればと応援しています。

●外国人労働者の雇用に関して…

2001年からインドネシア人の研修生を毎年２名受け入れ、機械加工の仕事に従事してもらっています。日本語教育のフォローとか、毎年、技能検定の試験に合格しなければならないので、そのための教育を社員たちが実施しています。

社屋と社員の皆さん

MC加工

今までは、法的な関係により３年間で帰国しなければならなかったのですが、一昨年に法改正されました。そのタイミングでベトナム人の実習生が昨年、技能検定に合格できたので一時帰国後、今年の３月に再入国し、当社で働きたいと電話をくれたので、非常にありがたく思っています。

●今後の方針についてお聞きします…

現在、自動車業界全体でＥＶ化が叫ばれていますが、トラックについてもそういう傾向にあります。しかし当社が部品加工している大型トラックにおいては取引先に聞いても、EV化は車両重量、また、充電スタンドなどのインフラ整備においても難しく、大型トラックのエンジン製造がなくなるということは当面はないのではとお聞きしています。モデルチェンジについても大型トラックは、乗用車に比べて長いスパンで、補給部品は車両の生産が終わってから20年ぐらい経っても需要があります。そういう部品は、他の会社はあまりやらないので、ニッチ的なところを需要として捉えていきたいと思います。また、自動車部品以外にも、船舶部品を幅広く加工できるような技術を磨き、経営基盤の強化を図りたいと考え、独自の大型切削工具をメーカーと連携して開発しました。

●事業の概要

創　　立	1959（昭和34）年
設　　立	1963（昭和38）年
資 本 金	7,200万円
代 表 者	会長　山岸安正　社長　山岸　章
従 業 員	48名（男43・女5）
事業内容	金属部品切削加工業
事 業 所	本社・工場：長野市桐原2-6-21
ＵＲＬ	http://www.yamagishi-s.co.jp

●沿革

1959（昭34）	長野市上宇木（現三輪9丁目）で創業
1963（昭38）	有限会社山岸製作所設立
1969（昭44）	現在地（北長野通り）へ工場新築移転
1970（昭45）	株式会社に変更
1996（平８）	ISO-9002認証取得
1999（平11）	ISO-14001認証取得
2002（平14）	OHSAS-18001（労働安全衛生）認証取得
2008（平20）	厚生労働大臣より労働安全衛生優良賞受賞
2015（平27）	安全功労者内閣総理大臣表彰受賞
2017（平29）	NAGANOものづくりエクセレンス2017に認定 経済産業省より地域未来牽引企業に選定

北信濃 江戸時代の風景

(54) 屋代宿

長野郷土史研究会会長
小林　一郎

屋代の歴史

本年度は、文政10年(1827)に出版された広告集、『諸国道中商人鑑』(善光寺之部)の絵を紹介しています。今回は屋代宿です。

平安時代の辞書『和名類聚抄』によれば、古代の埴科郡にあった７つの郷の１つに屋代郷がありました。屋代が古代からの地名であることが分かります。屋代の語源は社で、須々岐水神社(千曲市屋代)または雨宮坐日吉神社(千曲市雨宮)に由来する地名と考えられています。

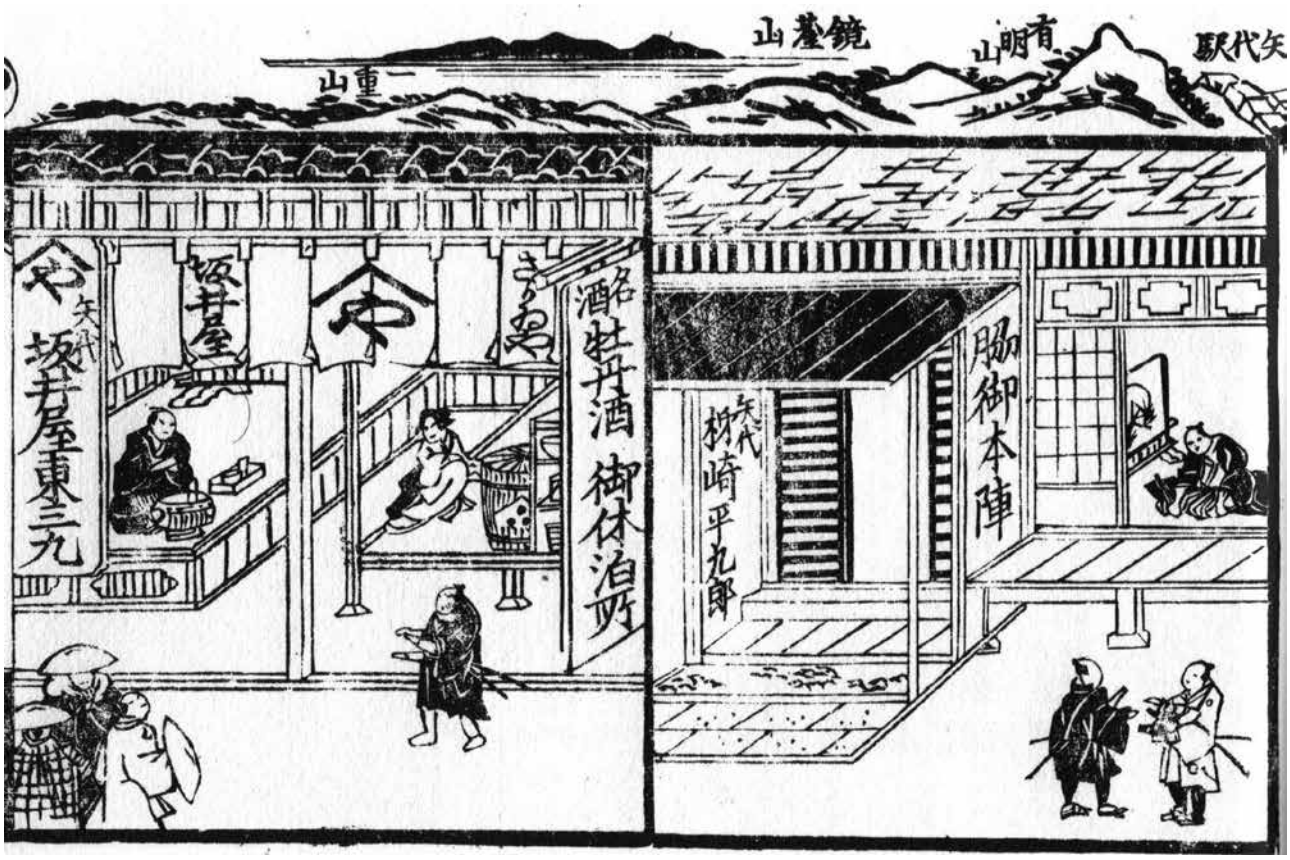
中世には屋代氏がいて、戦国時代には武田氏に属しましたが、江戸時代には信濃を離れ、旗本となって幕府に仕えました。

江戸時代の屋代村には北国街道の屋代宿(矢代宿)が置かれ、千曲川の屋代の渡しの入口として、また松代方面への追分の宿場として栄えました。屋代の表記は、江戸時代になると矢代と書くのが一般的になりましたが、ここでは屋代宿と表記しておきます。

絵を読む

左下は『諸国道中商人鑑』にある屋代宿の２軒の旅籠屋の広告です。右側は脇本陣の柿崎平九郎家です。立派な建物ですが、屋根は瓦ではなく、板葺きのようです。宿場には大名などが宿泊する本陣がありましたが、複数が重なった時のために脇本陣が用意されていたのです。屋代宿の脇本陣は柿崎平九郎家が務めていました。現在では、屋代の高見町交差点から北に150メートルほど行った東側に、「北国街道信濃矢代宿脇本陣跡」の標柱が立っています。

図では左が玄関で、「脇御本陣」「矢代柿崎平九郎」といった文字が書かれています。右の間の衝立の前には、主人らしい人物が座っています。身分の高い客を出迎えようとしているのでしょう。



屋代宿の脇本陣と坂井屋の図(『諸国道中商人鑑』より)

往来には２人の立派な旅装束の武士が話をしています。主君の宿泊について打ち合わせているのでしょうか。

左側の図は、旅籠屋の坂井屋です。暖簾の中央に山形（へ）に「や」の目印があり、左右に「坂井屋」「さかゐや」の文字があります。また左右の看板には「矢代　坂井屋東三九」「名酒牡丹酒　御休泊所」と書かれています。

屋代宿脇本陣跡（左）と旧屋代宿の街並み

旅籠屋と茶屋を兼ねているのでしょう。店内には腕組みをした男が火鉢の前に座っています。冬で、寒いのでしょう。煙草盆も置かれています。右には、酒樽のような物の前に女が座っています。

背後の山並み

この図には背後に山並みが描かれています。その山並みは二重になっていて、手前には「一重山」（459メートル）「有明山」（651.7メートル）があります。これは五里ヶ峯（1094.4メートル）へと続く山脈で、現在は新幹線と高速道のトンネルがこの下を貫通しています。

この山並みの背後には、遠くに「鏡台山」（1269.1メートル）が描かれています。アンズの里で知られる千曲市森地区は、この２つの山並みの間にあります。

これらは、月見の名所姨捨からよく見える山並みです。「一重山」「有明山」「鏡台山」は、それぞれ姨捨の長楽寺十三景に数えられる名所です。こうした姨捨からの眺望を意識して、背景にこの山並みが描かれているのでしょう。

矢代駅

この図では、「有明山」の右に「矢代駅」の文字があって、山麓に家々が連なっています。これが現在のしなの鉄道屋代駅のことでないことは、言うまでもありません。「矢代駅」は屋代宿のことです。これは屋代宿には脇本陣がある地区とは別の地区があって、その地区が「有明山」のふもと方面に続いていることを示しているのでしょう。

屋代宿は本町組と新町組の２組に分かれていました。しなの鉄道屋代駅に降り立ち、「屋代駅前」の信号を右に折れると、道は間もなく旧屋代宿に入ります。ここが旧本町組で、道は須々岐水神社に突き当たり、右に折れるとすぐ左に曲がって、屋代宿の後半の家並みが続いています。ここが旧新町組で、本陣と脇本陣はこちらにあるのです。「有明山」のふもとに描かれた家並みは、屋代宿の本町組なのでしょう。

このように、屋代宿は途中にクランク状のくい違いがあるのが特徴です。こうしたくい違いは、中山道の妻籠宿（南木曽町）や奈良井宿（塩尻市）でも見ることができます。また北国街道では、間の宿ですが、坂城町の鼠宿のくい違いは国道18号の鼠橋通り交差点付近の曲がりとなって今も残っています。またこうしたくい違いは城下町でも見られ、長野市松代町の松代郵便局付近の曲がりが知られています。

３月号は「屋代宿本陣」の予定です。

国税庁ホームページで

確定申告

申告の際には **マイナンバーの記載+本人確認書類の提示または写しの添付が必要です**
※ネット申告(e-Tax)で提出の場合は、本人確認書類の提示または写しの添付は不要です。

税務署からのお知らせ

申告と納税

所得税および復興特別所得税、贈与税
平成31年**3月15日**(金)まで

消費税および地方消費税(個人事業者)
平成31年**4月1日**(月)まで

窓口での相談・申告書の受付は、
平成31年2月18日(月)からです。

詳しくは 確定申告

事業税・住民税の申告期限
平成31年**3月15日**(金)まで

確定申告書の提出はお早めに!

振替納付日　所得税および復興特別所得税：平成31年4月22日(月)　消費税および地方消費税(個人事業者)：平成31年4月24日(水)

◆長野税務署の申告会場

申告会場／**長野市若里市民文化ホール**
(ビッグハット隣)

開設期間／平成31年**2月18日**(月)～**3月15日**(金)

受付時間／午前**9時**～午後**4時**
(会場の混雑状況により、早めに締め切ることがあります)

※申告会場は大変混雑するため、長時間お待ちいただく場合があります。
※2月24日(日)、3月3日(日)以外の土・日は開設しておりません。
※上記期間中は、長野税務署庁舎での申告相談は行っておりません。

◆作成コーナーの操作方法などに関するお問合せは
▶e-Tax・作成コーナーヘルプデスク
0570-01-5901(全国一律市内通話料金)

◆申告書の作成などにあたってのご不明点に関するお問合せは
▶長野税務署　**026-234-0111**

●みなさまの経営相談のご案内[3月]

(注)上の店名は開催場所、下の( )内店名はその相談日に含まれる対象店です。

開催日		午前	午後	開催日		午前	午後
3月 4日	月	城北支店 (若槻支店)	柳原支店 (東長野支店)	3月 19日	火	若穂支店	小布施支店 (中野支店)
6日	水	屋代支店 (稲荷山支店)	戸倉支店 (上山田支店・坂城支店)	22日	金	墨坂支店 (須坂支店・太子町支店)	飯山支店 (山ノ内支店)
7日	木	南支店 (七瀬支店)	吉田支店 (古里支店)	26日	火	大門町支店 (桜枝町支店)	善光寺下支店 (権堂支店)
12日	火	篠ノ井支店 (川柳支店)	川中島駅前支店 (川中島支店)	27日	水	本店営業部	
13日	水	大豆島支店 (長池支店)		28日	木	本部	
18日	月	更北支店 (松代支店)	伊勢宮支店 (石堂支店)	29日	金	本部	

●3月の「しんきん事業相談会」は3月7日(木)です

長野信用金庫　総合企画部
本店　〒380-8686　長野市居町133-1　TEL 026-228-0221(代)
長野信用金庫　URL http://www.nagano-shinkin.jp/

●「すかい」は長野信用金庫のホームページでカラーにてご覧いただけます●